

農業クラブ新聞

農業クラブとは？

日本学校農業クラブ連盟という全国規模の組織のこと。

瑞穂農芸の農業科に入った生徒、そう！皆さんが所属しているんです。

農業クラブでは、農業科の生徒を対象に毎年十二月に役員選挙で選出された役員と1年生の農ク係を中心に活動を行います。

主な仕事内容は定期的に行われる東京都の農業クラブ加盟校役員会への参加、環境調査の実施、年に一度の都連盟大会運営、などです。

外部に出て行く活動も多いですが、他校の農業高校生と意見交換や交流をしたりなど、とても新鮮でやりがいがあります。

毎週水曜日の昼休みには、2階の視聴覚室で定例会があります。



●意見発表会について

身近な課題や将来の抱負などを7分間の原稿にまとめ発表します。内容構成、発表の仕方・態度、聴衆の理解が得られたかなどが審査されたものです。発表終了後に審査員との質疑応答もあります。

生産・流通・経営

- ・ 農業生物の育成や生産性向上
- ・ 農業生産物の流通や消費
- ・ 農業の経営や経済活動

開発・保全・創造

- ・ 生産物の加工技術や商品
- ・ 国土や地球環境の保全、創造

ヒューマンサービス

- ・ 動植物や地域資源の活用
- ・ 地域の食文化や伝統文化の継承



三月末に行った意見発表会校内予選の結果、畜産科学科二名が都大会に出場することになりました。

みんなも頑張ってください！



直近の活動

五月の九日には農ク総会を行いました。農業クラブの活動と予算について確認しました。

五月の十二日には三月に行った意見発表会の校内予選で決まらなかった2類を一人選出しました。

五月の十四日に都連盟代議委員会と交流会が杉並の農芸高校で行われました。本校からは五人が出席しました。

環境調査

これまでの取り組み



タンポポ



セイタカアワダチソウ



アメリカセンダングサ



セミ



ツバメ



タンポポ